

いいね!

恵那市公式 SNS

問 総務課 (内線 322)

SNSって一体何?
初心者過ぎて、
ぜんぜん分からない(涙)
みんなみたいに、
SNSを使いこなしたい



こんな悩みを持つ方にぴったりの、初心者向け SNS 講座を開催します。内容は、SNSの基本の“キ”。「そもそも、SNSって何?」「投稿とか、難しそうできない…」そんな不安や疑問を解決します。周りもみんな初心者なので、安心して申し込んでください。数ある SNS の中でも、若者に流行の Instagram (インスタグラム) について教えます。

- とき 8月27日(金)午前9時半～正午
- ところ 恵那峡ビジターセンター
(大井町 2709 番地 79)
- 対象 市内在住の、SNS初心者の方
- 定員 10人 (先着順)
- 料金 無料
- 持ち物 自分のスマートフォン
※貸し出しはありません
- 申し込み方法 総務課に電話で申し込む
- 申込開始日 8月10日(火)
- 問 総務課 26-2111 (内線 322)



8月27日
恵那峡ビジターセンター



夏の恵那峡を撮影しよう!

恵那峡ビジターセンター

ニュースと話題

NEWS & TOPICS



その他の話題もウェブサイトに掲載



7月1日

常設資源回収拠点「武並かえるステーション」がオープン

市内7地区目となる常設資源回収拠点が武並コミセン南側にオープン。「資源が物に還る」「資金として地域に還る」ことから、愛称は「武並かえるステーション」とされました。

開所式では、武並町自治連合会、東栄製紙工業株式会社、市の三者が覚書に署名。武並小学校代表児童が資源を投入しました。



6月26日

中村いてうさんの歌舞伎講座 初めて体験、楽しかった

市内出身の歌舞伎役者、中村いてうさんによる歌舞伎体験講座があり、子どもや地域の方が、三郷町の宮盛座で歌舞伎に挑戦しました。参加者は、新聞紙で作った刀で相手を斬る立ち回りなどの手ほどきを受け、初めての歌舞伎の動きを楽しみました。

同日、中村いてうさんの後援会が発足し、報告会も行われました。



7月1日

カフェ「アケチカケル」がオープン

明智駅前プラザ内に、カフェ「アケチカケル」がオープンしました。名称「アケチカケル」には、多種多様な人が交流し、この地域の素材と人材が融合する(掛け合わせ)ことで新たな名物を生み出したいという思いが込められています。喫茶メニューの他、地元食材を使ったメニューなどが提供されます。



7月1日

災害時における応急対策活動 協力を関する協定を締結

市建設協同組合と市は、災害発生時に速やかな災害復旧を図ることを目的とした協定を締結しました。平成14年の締結以降、内容を見直しながら継続してきましたが、昨年の豪雨で連絡体制が不十分だった反省を踏まえ内容を見直したものです。同組合の阿部護理事長は「市民の安心安全を守るため迅速な対応をしたい」と話しました。



7月11日

地のものに感謝、上矢作町の道の駅でイベントを開催

道の駅上矢作ラ・フォーレ福寿の里で、「地のもの感謝祭 2021 夏!」が開催されました。五平餅や地域の食材を使った総菜が屋台に並び、アマゴ釣りや森の中でのブランコ体験などで上矢作を満喫できるイベント。参加した荻山七緒ちゃんは「大きなブランコで、空まで飛んで行きそうだった」と笑顔を見せました。



7月9日

おいしそつ、東美濃麗夏トマトが本格出荷

市夏秋トマト生産協議会役員らが、市の特産品の一つである夏秋トマトの出荷報告に訪れました。同協議会の井口英博会長は持参した「麗夏」を披露し「今年は異常気象で出荷が遅れたが、甘味、酸味、旨味のバランスが良いトマトに仕上がっています」とPRしました。市内生産農家のトマトは、県内や愛知県を中心に出荷されます。